

# mitsubishi

## フロア形ロスナイ®セントラル換気ユニット

形名

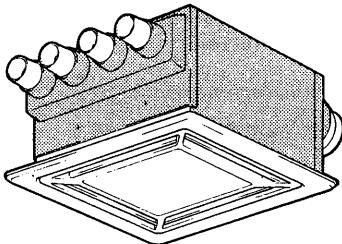
VL-100ZF

VL-100ZF-PK

### 取扱説明書

9903R871HG2001

エアリゾート



## お客さま用

### もくじ

ページ

お使いになる前に	お使いになる前に
安全のために必ず守ること	2
各部のなまえ	3
使用前のお願い	3
使用前の準備	3

### 使いかた

使いかた

運転のしかた	4
給気グリルの風量調節のしかた	4

次のようなマークで必要な情報を示しています。

お願い

正しく使っていただくための情報です。

三二情報

より便利にご使用いただくための情報です。



参考ページを示します。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。  
なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、同封の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

お客さま自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)  
取付場所・取付けに関して不具合があった場合は販売店へご相談ください。

## 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

△警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

△注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は、次のとおりです。

(○) 禁止 (○) 分解禁止 (○) 水ぬれ禁止 (○) 接触禁止 (○) 指示に従い必ず行う

△警告

●可燃性ガスが漏れた場合はロスナイのスイッチを入・切しない  
(電気接点の火花により爆発する原因になります)  
窓を開けて換気してください

●改造や工具を必要とする分解はしない  
(火災・感電・けがの原因となります)

●製品を水につけたり、水をかけたりしない  
(火災や感電の恐れがあります)

●交流100Vを使用する  
(直流や交流200Vを使用すると感電の原因になります)  
●浴室など湿気の多い所に取付けられていないか確認する  
(火災や感電の恐れがあります)  
●お手入れの際は必ず、分電盤ブレーカーを切る  
(感電やけがをすることがあります)  
●異常時(けが臭い等)は、運転を停止して分電盤ブレーカーを切る  
(異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります)  
●外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込む位置にあるか確認する  
(新鮮な空気が取り入れられず、室内に酸欠状態になる恐れがあります)

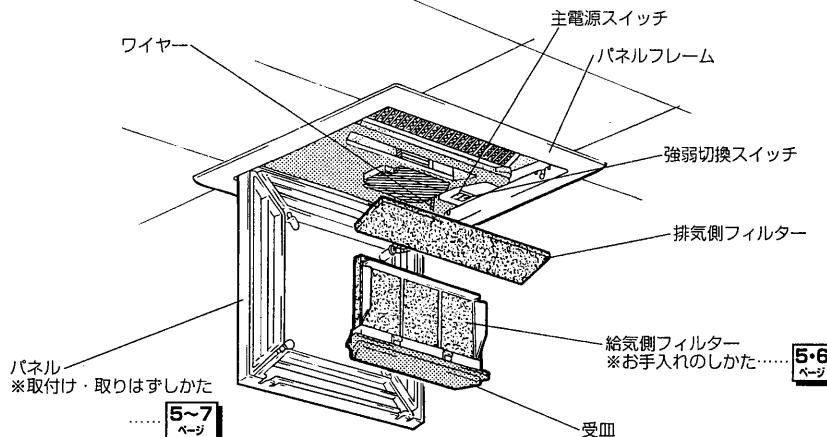
△注意

●高温や直接炎があつたり、油煙の多い場所では使用しない  
(火災の恐れがあります)

●運転中は、本体内部で羽根が回っているため、物を入れない  
(けがをすることがあります)

●壁に取付けられていないか確認する(天井取付専用)  
(落下によりけがをすることがあります)  
●お手入れの際は手袋を着用する  
(着用しないとけがをすることがあります)  
●お手入れ後の部品の取付けは確実に行う  
(落下によりけがをすることがあります)  
●長期間使用しないときは、必ず分電盤ブレーカーを切る  
(絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)  
●雨水のかかる所へ取付けた場合は、システム部材のフードと製品が確実に取付けてあるか確認する  
(雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因になります)

# 各部のなまえ



お使いになる前に

## ミ二情報

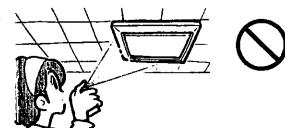
### ○ロスナイセントラル換気システムとは……

- クリーンゾーン（居間、寝室など）に、新鮮な外気を分けて供給し、ダーティーゾーン（廊下など）から集中的に排気することにより、少ない風量で効果的な換気を実現する

# 使用前のお願い

- この製品は換気する際、冬期屋外の冷えた空気に室内空気の熱を伝えて室内に取り入れます。そのため、外気温が（約-5℃）より低下した場合には、室内空気中の水分が結露や凍結して、製品本体から水が滴下する場合があります。水の滴下を防止するために、外気温が-5℃より低下する場合は運転を停止してください。
- （結露や凍結については、種々の微妙な条件（室内の湿度、空気の流れ等）により発生状態が異なるため、必要に応じて随时運転／停止を行ってください）

スプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用）を直接かけない



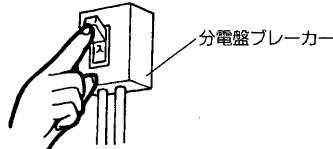
（パネルが変質、破損する原因になります）

パネルの下に物を置かない  
400mm以上離す



(吸入口がふさがれたり、フィルター、パネルのお手入れができなくなります)

# 使用前の準備



## 電源を入れる

- 分電盤ブレーカーを入れる。

3

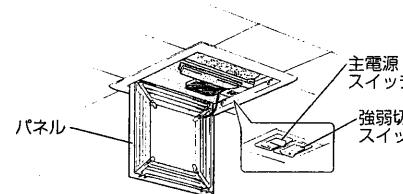
# 使いかた

ロスナイセントラル換気システムは常時換気によって効果を発揮しますので、連続運転をおすすめします。

## 運転のしかた

この製品の運転は、本体スイッチのみで操作する方法と、システム部材のコントロールスイッチ（P-1600SWLなど）で操作する方法があります。

### 本体スイッチのみで操作する場合



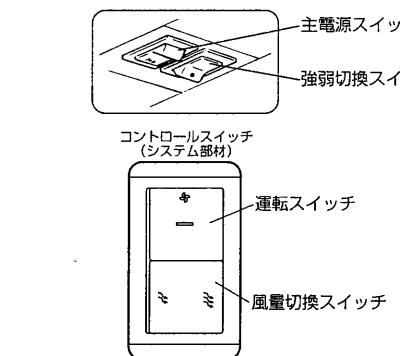
パネルをあけ、本体スイッチで操作する。  
主電源スイッチで運転開始・停止をする。

運転開始 ●「ON」側を押す 運転停止 ●「OFF」側を押す

強弱切換スイッチで「強」「弱」を切換える。

「強」運転 ●「強」側を押す 「弱」運転 ●「弱」側を押す

### コントロールスイッチで操作する場合



1.あらかじめ本体スイッチを設定する。

主電源スイッチは「ON」側にする  
強弱切換スイッチは「強」側にする

2.コントロールスイッチで操作する。

運転スイッチで運転開始・停止をする。  
運転開始 ●右側を押す 運転停止 ●左側を押す  
ランプ点灯  
ランプ消灯

風量切換スイッチで「強」「弱」を切換える。  
「強」運転 ●右側を押す 「弱」運転 ●左側を押す

## メモ

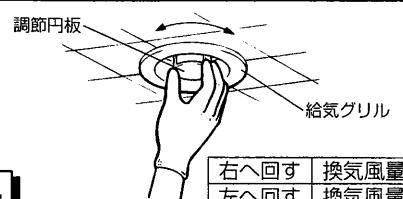
- 本体スイッチが「弱」の場合、コントロールスイッチで「強」「弱」の切換えはできません。
- コントロールスイッチが「弱」の場合、本体スイッチで「強」「弱」の切換えはできません。

## ミ二情報

### ○「常時換気」とは……

- 最近の住宅は気密性がよくなっているため、換気不足になりがちです。この換気不足をおぎなうために、小風量で連続的に換気を行うことです。

## 給気グリルの風量調節のしかた



- 通常は左へ回しきった位置（最大風量）で使用する。
- 冬期など風量を少なくしたい場合  
……調節円板を右へ回して調節する。

## お願ひ

- 給気グリル外周部分も、共に回転するので、無理に回さないでください。

4

# お手入れのしかた

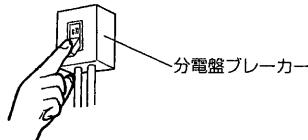
ロスナイの機能を長く維持していただくためにフィルターに付着したごみ、ほこりを6か月に1回を目安に清掃してください。

■お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

## お願い

- お手入れに下記の溶剤等を使用すると変質・変色する原因になります。  
(シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤)

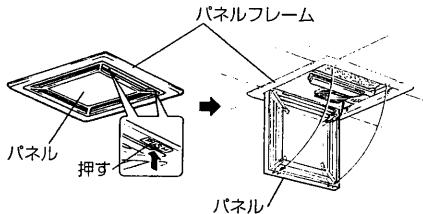
1



### 電源を切る

- 分電盤ブレーカーを切る。

2



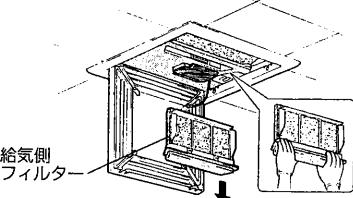
### パネルを開ける

- 1.パネルの[PUSH](2か所)を指で押す。
- 2.パネルを開ける。

## お願い

- パネルに天井材が入れてある場合は、パネルが重くなっています。ゆっくりと開けてください。

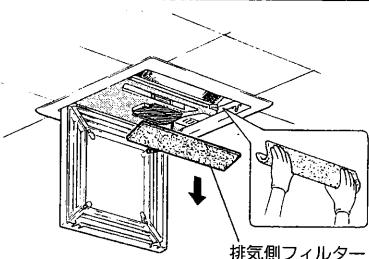
3



### 給気側フィルターを取り出す

- 左図のように、指でつまんで下へ引き出す。

4



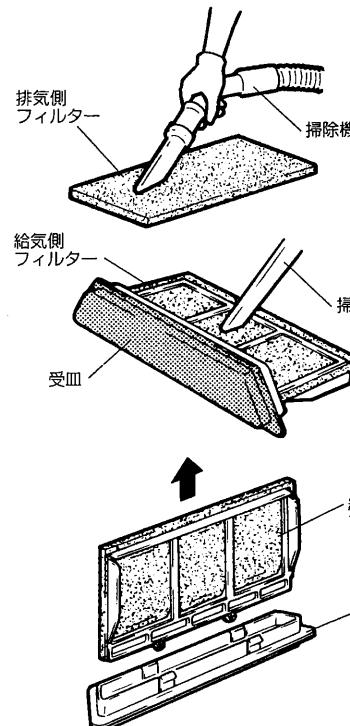
### 排気側フィルターを取り出す

- 左図のように、たわませながら取りはずす。

# お手入れのしかた

つづき

## フィルターの清掃



**清掃**：フィルターの表面や受皿のごみを捨て、掃除機でほこりを吸い取る。

- 中性洗剤を入れた水またはぬるま湯で水洗いもできます。

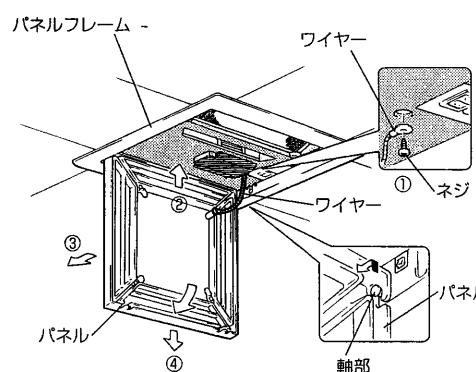
## お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは破損の原因になります。
- 水洗い後は十分水気を取ってください。
- フィルターを入れ忘れないでください。

**交換**：水洗いで清掃回数5~6回を目安にシステム部材の交換用フィルターと交換する。

- 給気側フィルターは、矢印の方向に強く引くことにより、受皿から取りはずすことができます。
- 交換用フィルターのツメを丸穴に差し込み固定する。

## パネル・パネルフレームの清掃



■パネルは、下記の手順で取りはずし清掃できます。

- 1.本体のネジをはずしてワイヤーを取りはずす。
- 2.パネルを上へ持ちあげる。
- 3.パネルフレーム側へ寄せて軸部からはずす。
- 4.下へ引き出す。

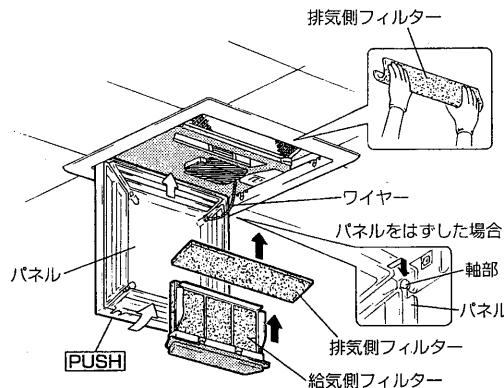
**清掃**：パネル・パネルフレームが汚れてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取る。

5

6

# お手入れのしかた つづき

## お手入れ後の組立てと確認



- 排気側・給気側フィルターを本体にしっかりと押し込んで取付ける。  
●押し込みが足りないと、パネルが閉まらないになります。
- ワイヤーをはずしたネジで本体に取付ける。
- パネルをとじる。  
●[PUSH] (2か所)を指で押す。
- 分電盤ブレーカーを入れる。
- 次の確認をする。  
(1)パネルが確実に取付けられていますか?  
(2)異常な音が出ていますか?  
(3)風は正常に出ていますか?  
(必ず運転して確認してください)

## 「故障かな?」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切ってからお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

お手入れ・困ったときは

こんなとき	原因	点検してください
運転しない	本体へ通電されていますか?	●分電盤ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか?
コントロールスイッチの操作と動作が違う(強運転はできるが、弱運転ができないなど)	本体スイッチは正しく設定されていますか?	正しく設定します <a href="#">4ページ</a>
音がする  上記以外でいつもと違う音がする	誤結線です	工事店へ確認します
	誤結線のため、内蔵リレーから音が発生しています	工事店へ確認します
風が少なくなった	パネル、フィルターが確実に取付けられていますか?	取付け直します <a href="#">7ページ</a>
	フィルターが目づまりていませんか?	清掃します <a href="#">6ページ</a>
パネルが閉まらない	フィルターが確実に入っていますか?	正しく入れ直します <a href="#">7ページ</a>

## アフターサービス

三菱 [ダクト用] ロスナイ のアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

■補修用性能部品の最低保有期間 ●ロスナイは換気扇に準じます。

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 仕様

形 名	電 壓 (V)	周波数 (Hz)	ノッチ	消費電力 (W)	風 量 (m³/h)	交換効率(%)			騒 音 (dB)	質 量 (kg)
						温 度	インタルピー 暖房時	インタルピー 冷房時		
VL-100ZF VL-100ZF-PK	100	50	強	33	120	65	55	42	35.0	9.0
		弱	26	80	70	62	46	29.0		
		60	強	40	130	63	53	40	35.5	
		弱	28	70	72	65	49	28.0		

※上記値は、JIS規格(JIS C 9603)に基づいて測定した値です。特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値よりも高くなる場合があります。

### 愛情点検



### ☆長年ご使用のロスナイの点検を!

- ご使用の際  
このようなことは  
ありませんか。
- スイッチを入れても運転しない
- 運転中に異常音や振動がある
- こげ臭いにおいがする

▶ 使用  
中止

故障や事故防止のため、電源を  
切って必ず販売店にご連絡ください。  
点検、修理に要する費用は販売  
店にご相談ください。

### お客様 メモ

サービスを依頼さ  
れるとき便利です。

形 名	お買上げ年月日	年 月 日
お買上げ店名 (住 所) (電話番号)		( )

この製品には地球環境保護  
の一環として再資源化がで  
きるように主なプラスチック  
部品に材質名を表示して  
います。  
(材質名は主材料にISO  
規格の略号を使用)